

## 沿岸各地の水温

(5月11～12日)

日本海 12～13℃台  
陸奥湾 10～11℃台

津軽海峡 9～11℃台  
太平洋 8～10℃台

深浦、竜飛は前回と変わらず、佐井、青森、青森ブイ、東湾ブイで昇温し、その他地域では降温しました。平均前回差は+0.0度となっています。

昨年と比べると、日本海側が-0.8度、津軽海峡側が-0.6度、陸奥湾内が-0.2度、太平洋が-2.0度、平均昨年差は-0.8度となっています。

平年と比べると、日本海・津軽海峡・陸奥湾が平年並み、太平洋がやや低めで、平均平年差は-0.3度となっています。

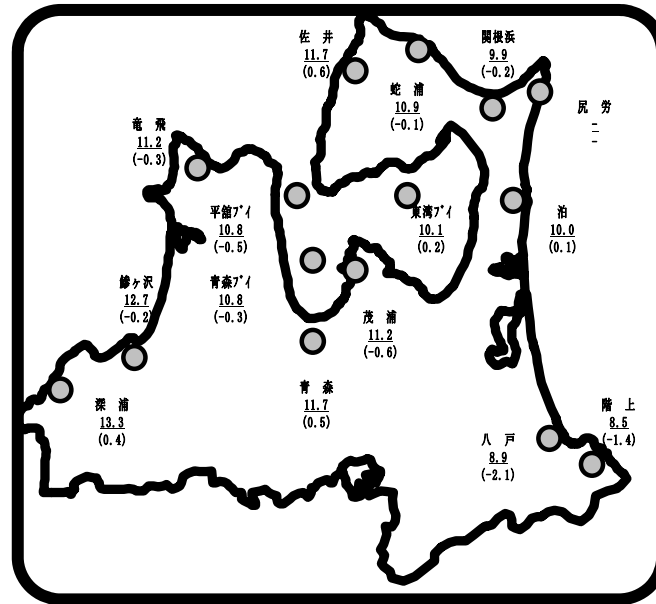


図 定地水温 (5月11～15日)  
平均値 (平年差) ブイ 1m

	水温	平年差	昨年差	前回差
深浦	13.3	+0.4	-0.9	+0.0
鮭ヶ沢	12.7	-0.2	-0.7	-1.0
竜飛	11.2	-0.3	+0.0	+0.0
佐井	11.7	+0.6	+0.0	+0.5
青森	11.7	+0.5	+0.2	+1.1
蛇浦	10.9	-0.1	-1.0	-0.2
関根浜	9.9	-0.2	-1.4	-0.2
尻労泊	-	-	-	-
八戸	8.9	-2.1	-2.1	-0.2
階上	8.5	-1.4	-2.7	-0.1
茂浦	11.2	-0.6	-0.5	-0.9
平館ブイ	10.8	-0.5	-1.0	-0.1
青森ブイ	10.8	-0.3	-0.4	+0.4
東湾ブイ	10.1	+0.2	+0.6	+0.8
平均	10.8	-0.3	-0.8	+0.0

## 太平洋の海況 (5月14～15日)

概況；沿岸水温は9℃台

### ○太平洋沿岸域の表面水温

前回と比べ2度ほど昇温しましたが、前年同期と比べると1～2度ほど低い水温となっています。

### ○津軽暖流の尻屋崎東方への張り出し

6℃等温線でみると東経142度20分付近までと、前回より強くなっています。

### ○親潮系冷水の南下

6℃等温線でみると北緯40度00分付近までと、前回より弱くなっています。

## 日本海の海況 (5月8～11日)

概況；沿岸水温は11～12℃台

### ○日本海沿岸域の表面水温

前回と比べ1度ほど昇温し、前年同期と比べ1度ほど高い水温となっています。

## ◎日本海沿岸定線観測 (5月)

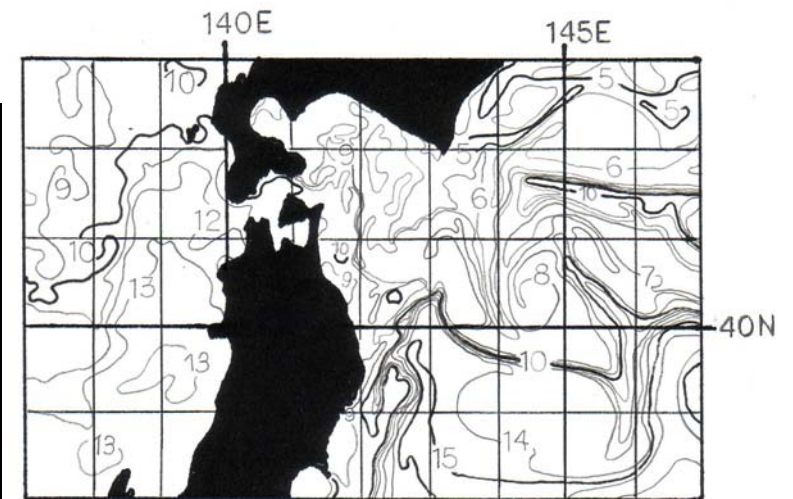
5月8～9日試験船開運丸が、日本海で沿岸定線観測を行いました。その結果は右表のとおりです。対馬暖流の各層最高水温は0m・50m層でかなり高く、100m層が平年並みで、対馬暖流の流幅は舢作崎線でやや広め、十三線ではかなり広めとなっていました。水塊深度はやや深め、北上流量はやや多い状態でした。

対馬暖流の勢力はやや強勢～かなり強勢でした。

### 対馬暖流流勢指標5月

5月8～9日；青鵬丸

	2004	2005	2006	2007	2008	平年差	平年比
各層最高水温(℃)							
0m	13.1	12.4	9.6	12.5	14.0	+2.14	+183
50m	11.33	11.11	9.18	12.06	11.43	+1.27	+146
100m	10.85	10.13	8.81	11.2	9.72	+0.45	+50
流幅 (マイル)							
舢作線	32.9	34.7	51.2	45.5	50.1	+14.0	+113
十三線	60.0	65.1	65.3	40.0	70.2	+19.4	+140
水塊深度(m)	213	208	171	186	217	+31	+80
北上流量	3.00	2.35	1.96	2.77	2.75	+0.50	+82



資料：(社) 漁業情報サービスセンター

北部太平洋海況情報 第13号 5月16日

## ◎トピック

5月13日車力漁港沖の刺網(水深2-3m)に全長148.5cm、体重4000gのテンガイハタ(アカマンボウ目、フリソデウオ科)が混獲されました。昨年の同時期にも鮭ヶ沢沖の刺網で混獲されています。



## ●六ヶ所沖の水温

	No. 1ブイ		No. 2ブイ	
	水深4m	水深5m	水深5m	水深20m
5月6～10日	9.69	9.69	9.69	9.45
前回差	+0.54	+0.78	+0.78	+0.69

※No. 1ブイは40-58N, 141-25E, No. 2ブイは40-57N, 141-25E